

1. 件名：福島第一原子力発電所における循環注水冷却・滞留水等に係る定例会
2. 日時：令和4年8月5日（金）10時30分～11時15分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

松田室長補佐、小西係長、高木係長、横山係長

新井安全審査官、塩唐松係員、高木技術参与（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力規制事務所

高松原子力運転検査官、廣岡原子力運転検査官（テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 担当6名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、資料に基づき、主に以下の説明があった。
 - 福島第一原子力発電所における固体廃棄物について
 - ✓ 仮設集積の保管量の算出方法を精査したことにより、仮設集積④及び⑩は前回比で保管量が減少した。
 - ✓ 現在、仮設集積として管理している固体廃棄物の一部について、実施計画を変更し、一時保管エリアで管理する方向で検討している。
 - S r 処理水等貯留タンクの連結運用制限見直し
 - ✓ 現在、タンク間の連結弁を「閉」運用としているDエリアについて、今後の処理水管理の円滑化のために、堰内容量（2,140 m³）及び空きタンク容量（約 5,000m³）の範囲内で、タンク間の連結を「開」とする運用に変更する。
- 原子力規制庁は、上記説明を受けた内容について確認するとともに、以下のとおりコメントした。
 - S r 処理水等貯留タンクの連結運用制限見直し
 - ✓ タンク漏えい時の機動的対応に係る漏えい量の想定について説明すること。

6. その他

資料：

- 汚染水対策スケジュール（2022年7月28日現在）
- 水処理設備運転状況、運転計画（2022年7月15日～2022年8月18日）
- 福島第一原子力発電所の滞留水の水位について（2022年7月15日～2022年8月4日）
- 各エリア別タンク一覧
- 汚染水等構内溜まり水の状況（2022.7.21時点）
- 建屋内における残水等の状況について
- 福島第一原子力発電所における固体廃棄物について
- S r 処理水等貯留タンクの連結運用制限見直し

以上